

ISO 規格発行の概要

ISO 3245:2015, Rolling bearings

— Needle roller bearings with drawn cup and without inner ring
— Boundary dimension, geometrical product specifications(GPS) and tolerance values
(仮称：転がり軸受—内輪なしシェル形針状ころ軸受
— 主要寸法、製品の幾何特性仕様(GPS)及び公差値)

2015年12月1日付にて、**ISO 3245** 第4版が発行されましたので、その概要を紹介します。

1. 経緯

本規格は1974年12月に初版が発行され、1997年2月に第2版が、2007年12月に第3版が発行されました。その後、2011年6月のブリュッセル会議にて製品の幾何特性仕様(GPS)を適用して改正することが決定し、今回の第4版の発行に至っています。

対応する**JIS**規格は**JIS B 1536-2**(転がり軸受—針状ころ軸受の主要寸法及び公差—第2部：内輪なしシェル形)です。

2. 主な改正内容

- 規格名を“Rolling bearings—Needle roller bearings, drawn cup without inner ring—Boundary dimensions and tolerance”から“Rolling bearings—Needle roller bearings with drawn cup and without inner ring—Boundary dimensions, geometrical product specifications(GPS) and tolerance values”に変更しました。
- GPSを適用した表記に変更しました。(図及び記号)
- リングゲージ内径をconstraint diameter(D_{1c})とし、用語及び定義を追加しました。
- 全体を最新の様式に従い変更しました。
- 目次(Contents)を追加しました。
- 参考文献(Bibliography)を追加しました。
- 寸法公差値を“mm”表記で統一しました。
- 附属書A(参考)に、軸軌道とハウジング内径に関する参考値を追加しました。
- 引用規格(Normative references)に、**ISO 14405-1**(GPS、長さ寸法)及び**ISO/TS 17863**(GPS、可動アセンブリの幾何公差)を追加しました。

以上